

the most beautiful
villages
in japan

喜界町は「日本で
最も美しい村」連合
に加盟しています。



広報

平成25年(2013年)

きかい

6

No.552

第23回わんぱく相撲奄美大島場所 in 喜界

～奄美群島復帰60周年記念大会～



表紙説明

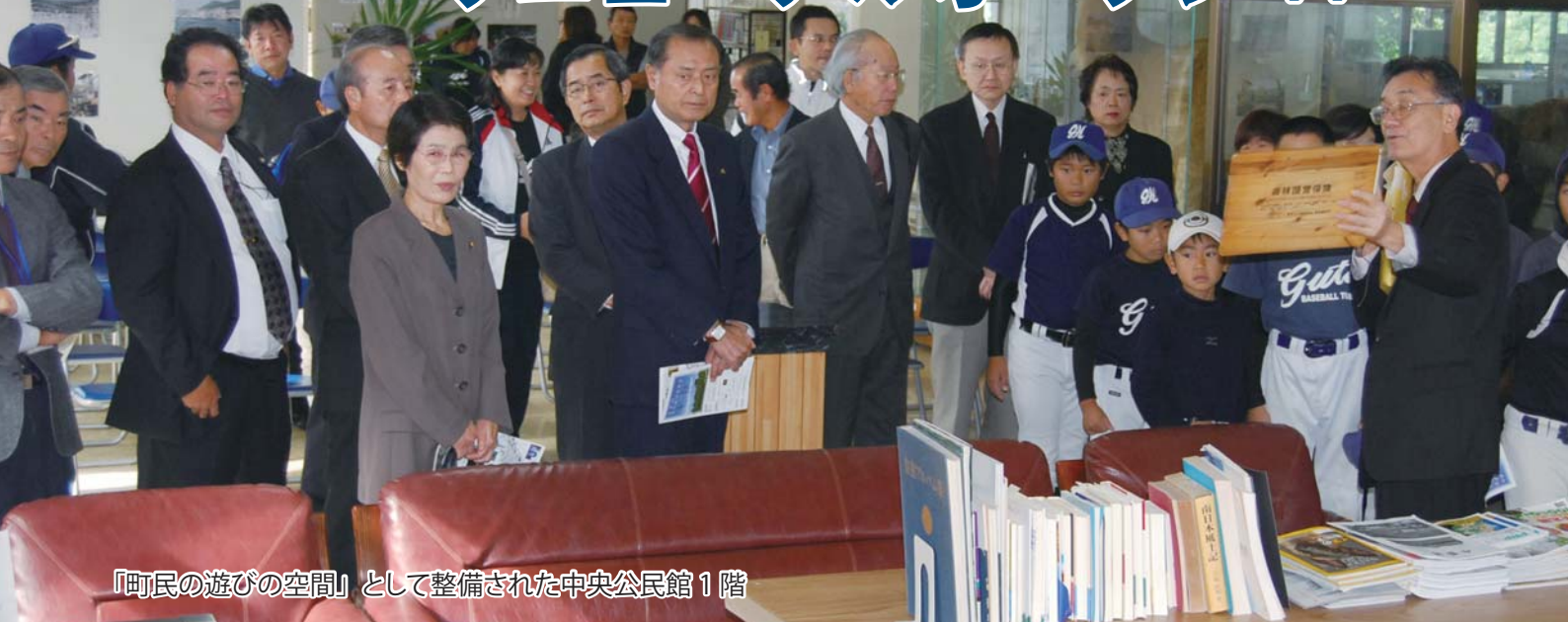
「第23回わんぱく相撲奄美大島場所 in 喜界」が5月3日、喜界町体育館相撲場で行われた。ちびっ子力士たちのかわいらしい取り組みは、会場を大いに湧かせた。喜界島での奄美大島場所開催は初めて。右側の女の子力士は個人戦小学3年生の部で優勝した勇美玲さん。詳しくは本誌6p。

CONTENTS

郷土資料館リニューアル	シマの話題	くらしの情報
東郷晶子ファーストアルバム発売	区長が語る! わーちゃん集落	おおきなあれ 他
教育委員会のとびら	すこやかニュース	くらしのカレンダー
.....P 2P 6P10
P 4P 8P14
.....P 5P 9P16

～教育委員会からのお知らせ～

喜界町歴史民俗資料館が リニューアルオープン！！



「町民の遊びの空間」として整備された中央公民館1階

教育委員会が平成24年度から再整備していた喜界町歴史民俗資料室（中央公民館旧館）が平成24年12月1日にリニューアルオープンした。

再整備は、旧館2階だけだった展示スペースを隣接する新館2階の全フロアにまで拡大し、一階の囲炉裏があるスペースも「遊びの空間」として改善。展示方法も「分類展示」や「時系列展示」を用いて順路をより明確にし、保管されていた民具を最大限に活用した展示や、大島紬のブースでは機織り実演も出来るように設定、また、本町出身の作曲家久保けんお氏のコーナーも新設するなど、町の指定文化財等の貴重な文化財を展示している。

「陳列」から「展示」へ

郷土研究会が整備

今回の再整備は、平成23年7月に喜界島郷土研究会（会長・上原慶三郎氏、会員35名）から、歴史民俗資料室の改善についての提言書をいただいたことをきっかけに始まった。

提言は、郷土資料室の現状について、個々の展示物が適正に展示されているか疑わしいと疑義を呈するものであった。そして、地域の貴重な文化遺産を展示する意味について、

「文化の香り高い喜界島を発信する知的、文化的中枢。

二、学校教育及び社会教育を通して故郷喜界島に対する理解と誇りの涵養。

と指摘。さらに、展示について「意味と目的をもつて物を選び積極的に見せる意識を持って学習者と交流すること」と定義づけて、喜界町の現状は早急な改善を要すると指摘し、その改善策

として、「陳列から展示」をテーマに「文化の香り高いカルチャーアイランド喜界島の発信」をサブテーマとした内容の提言書を示した。

教育委員会では、歴史民俗資料室が設置されて十数年が経ち、その後、手つかずのままになっていることから、その提言に基づいて、再整備事業を平成24年度に予算化。そして、その事業を郷土研究会に業務委託し、平成24年4月に事業はスタートした。

膨大な資料の

データベース化

郷土研究会では再整備事業受託後、まず公民館の資料台帳を元に膨大な資料のデータベース化に着手。新館2階に仮置きした所蔵品をはじめとして、全てのものをひとつひとつ丹念に、農業・漁業・生活・年表・戦時・考古・植物・動物等の項



中央公民館2階展示スペース

目に分類し、名称や寄贈者さらには入手年月日等の必要事項等を事細かに入力。610品に上る所蔵品は今、全てがデータ管理されてパソコンでその詳細を知ることが出来るようになっていく。

見学者の親密性の喚起

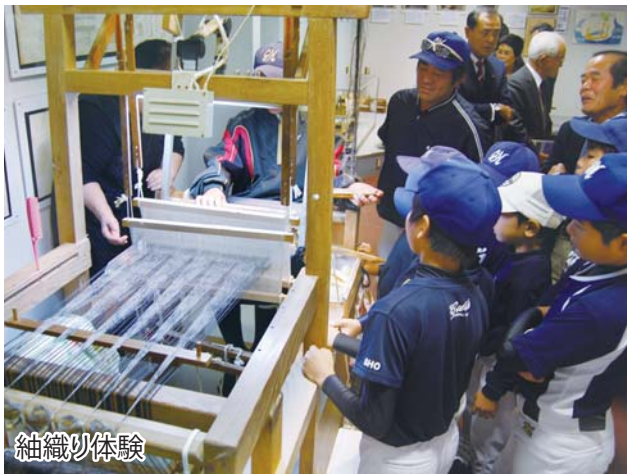
考古・神世界等のより深い

喜界島

基本コンセプトの作成

データ整理後は、展示場を旧館2階と新たに新館2階まで拡張することを決定し、それぞれの基本コンセプトの策定に着手。

第1展示場とした新館2階は「ゆいの広場」と命名し「現在の我々の生活と近い時代や内容を主とし、見学者の親密性を喚起」を基本コンセプトに、ディスプレイを考慮し説明パネルなどを豊富に利用して「美しく



糸織り体験

展示することを心がけ、フロアは砂糖車を中心に配置し、權やランプ等の漁業用具、田草取り機や、脱穀機、豆打ち棒等の農業用具、さらには柳行李やアズム等の生活用具が展示されている。

「うむいの館」と名付けた第2展示場の旧館2階は文化財・考古・神世界・戦時・自然をテーマにコンセプトは「より深い喜界島」。

入り口には写真撮影した手久津久地区の巨大ガジマルを大型パネル4枚でそのダイナミズムを再現。その左横には道路の辻等に魔よけのために設置される石碑の石敢当（実物）を展示している。また、右横には琉球との交流の歴史を具現して

いる「聯（れん）」を展示している。

また、町の指定文化財として名高いノロの衣装は、これまでにショーケースで実物を展示していたが、展示することにより損傷する可能性が高いことから写真撮影して等身大のパネルで展示し、現物は保管庫で丁寧に保存している。

「記録されないのは記憶されない」という民俗学者の文言を飾ったブースには昭和31年当時の早町地区の成人式など往年の生活を偲ぼせる写真数十枚を展示。

喜界島の概観を概要した年表パネルも掲示されている。大島紬のブースでは古い機織機に九マルキの高価な絹糸を取り付け、町内に在住する伝統工芸士の協力も得て、いつでも実演出来るように設定され、島の経済を支えてきた大島紬の火を消さないよう次世代の子どもたちに体験する場所を提供したいという研究会の「想い」が感じられるコーナーとなっている。

「町民の遊びの空間」

新館1階も整備

研究会は、第1第2展示室に続き、第3展示室として、「デッドスペース化している」という新館1階の囲炉裏端の改善にも着手。

「町民の遊びの空間」と位置づけ、CDチェンジャーを設置して喜界島や奄美の島唄、日本の歌曲、ジャズ、さらにはクラシックと幅広い範疇のCDを準備。また、郷土の写真集や本、雑誌も取りそろえ、訪れた人が気楽にくつろげる場所となっている。

土、日祝祭日も開館

研究会では閉校した旧学校も訪問し、教材用として所蔵していた文化財の調査を行うなど、歴史民俗資料室の所蔵品を出来るだけ多く取り揃えるための方策を講じてきた。そして、歴史民俗資料室が喜界町の博物館としての機能を發揮するために、動線計画や照明、立体展示等にも智慧を絞るとともに、所蔵品の移動等の体力を要する力仕事にも労力を厭わずに改善に努めてきた。

昨年4月から約7ヶ月に及んだ難産の整備事業は11月に終了。12月1日、中央公民館で研究会の上原慶三郎会長はじめ整備事業をリードした北島公一さんや高坂嘉孝さん、主管課の教育委員会から晴永教育長や生涯学習課職員が参加してオープニングセレモニーが開催された。

喜界町歴史民俗資料室は、研究会が指摘するように「歴史ある文化に触れ喜界島の魅力を識っていたくため」の施設である。今回の再整備により、喜界町では祖先から伝えられてきた貴重な文化遺産を次の世代に伝えて行くことのできる礎が出来たと見えよう。教育委員会では、今回の再整備を機に、郷土研究会はじめ、町民からの要望の多かった中央公民館の土・日祝祭日の開館も既に決定し、6月から実施している。（文・写真提供…生涯学習課）



歴史ある宝「大島紬」



整理された展示資料



豊富な郷土資料が並ぶ



歴史を物語る瓶類

東郷晶子ファーストアルバム発売記念 全国ツアーLIVE開催!

1st Album

「Home
Sweet
Home
～ただいま～」

ファンキーステーションサバニで

1st Albumの収録曲を次々に披露する東郷さん



東郷さんは、笑い出すと止まらないトークで会場を笑いの渦に巻き込みながら、透明感と迫力を持ち合わせた彼女の歌声は、多くの観客を魅了していた。また会場には、町内の音楽好きが集まって編成された「ダートゥワンBAND」も応援に駆けつけ、ライブに花を添えた。その後は全国ツアーで、宮城県仙台市（4/28・30開催）、神奈川県横浜（5/2開催）、東京都渋谷区（5/4開催）、大阪府大阪市（5/8開催）、寝屋川市（6/2開催）のライブハウスなどを巡回し、喜界のソウルシンガー・東郷晶子の歌声を全国に届けるため、動き始めた。

全国ツアーを終えて東郷さんは「日本各地で、いろんな方たちと会い、歌えることは本当に楽しい。自分の作った歌と一緒に歌ってもらえることの喜びは、今までの人生で一番うれしい体験。旅の道中は結構ハードだったけど、歌うたびに疲れるどころか、どんどん元気になっていった」と語った。

東郷さんは喜界高校を卒業後、山口大学教育学部に進学。大学に通いながらジャズ喫茶でアルバイトをしており、その喫茶店である日、ライブ後のセッション（複数のミュージシャンによる演奏）で歌うことになった。緊張したまま歌い終わると、何人ものお客さんから「よかったです」と誉められ、自分の歌に少しだけ自信を持つことができたという。この喫茶店との出会いが今後の活動に大きな影響を与えたと東郷さんは語る。

本格的に音楽活動を始めるきっかけは、上京した憧れの先輩シンガーがプロのメンバーを引

き連れて帰省したときに、音楽に精一杯の情熱を注ぎ続ける先輩の姿を見て感銘を受けたことから。その後は神戸市に移住し、ピアノの弾き語りやコンボ（小編成のジャズバンド）、ビッグバンド（大人数編成によるアンサンブル形態のバンド）を通してライブ活動を行っていた。

東郷さんにCDデビューの話が持ちあがったのは3年前。神戸市でのライブを終えた東郷さんは、人気ミュージシャンの坂本龍一さんや西野カナさんと共同で音楽を製作している前田和彦さんに「いっしょに音楽を作ってみませんか」と言われた。その時一緒に居合わせた天野S.H.Oさん（神戸市を拠点に活動するロックベースバンド）も、「いい機会だからやった方がいい」と後押しし、今回のデビューに踏み切った。

アルバム製作は、兵庫県西宮市にある前田さんのスタジオに通い、約2年半の製作期間を経て完成した。東郷さんが最も思い出があるという収録曲は、自身が初めて作詞・作曲した「ふすまの奥」。この曲は、どこことなく懐かしいメロディに乗せ、お酒が好きだった祖父との思い出が綴られている。

デビューについて東郷さんは「自分の作品を生み出すということは、想像以上にエネルギーと粘り強さが必要だったが、その過程が自分を成長させてくれた。一曲、一曲に向き合う気持ちに、以前には無かった強さが出てきた」と語り、今後の目標について「将来は海外に渡り、世界のステージで活躍したい。もっと自分自身を成長させ、その過程で体験するいろんな感動を、喜界島の人たちはもちろん、世界中の人たちと音楽を通じて分かち合えるようになりたい」と話した。

ファーストアルバムは、東郷晶子オフィシャルウェブサイトのほか、町内のファンキーステーションサバニ（湾）、上田商店（赤連）、西商店（小野津）等でも購入することができる。



写真提供:Office SABANI

01. ~ Interlude ~
02. Beautiful smile
03. 城久坂 ~ Gusukuzaka ~
04. ふすまの奥
05. 風来坊
06. ~ Interlude ~
07. Haelem 135th street
08. 誰ニモ言ワナイ
09. 蓮華
10. もしも花だったら



On Sale

LR001 定価 ¥2,000 円 (税抜価格 ¥1,905)

CDの購入・問合せは、東郷晶子オフィシャル Web サイト (<http://akiko-togo.com>) または Office SABANI (しーまブログ sakae@kikaizima-sabani.com)

教育委員会のとびら

平成25年度「喜界町家庭学習サポート教室『やる気塾』」前期(5/10月)の開校式が行われました。

「やる気塾」は、「休日の望ましい学習習慣の形成、異学年による教え合い、指導者による学習の仕方の指導により、本町児童生徒の家庭学習の習慣化を図る」を目的として、

小学3年～6年、中学生を対象に、行事のない土曜日に12回設定し14時30分～16時30分まで学習を進めます。指導者は町内の小・中・高等学校の先生方や町教育委員会職員がボランティアで行っています。前期のやる気塾には、5月25日現

在で小学3年生8名、4年生8名、5年生4名、6年生6名、中学生4名の計30名が参加申込をしています。

開校式では、各小中学校の校長が塾生に対して勉強の大切さ、継続することの大切さなど励ましの言葉を贈りました。その後、参加した子ども一人一人が自分の夢について語り、夢の実現のためにこのやる気塾でやりたいことを述べました。

開校式の後、算数・数学のつまりき診断プリントを実施し、自分の課題を把握した後、自主学習に取り組みました。分からないところは、ボランティア教師に尋ねながら自分の学習を進めていきました。やる気塾に参加した子どもたちはどの子ども目を輝かせ、楽しみながら

学習に参加していました。きつと学力が向上することだろうと感じることでした。

やる気塾は、いつでも、参加できます。参加したい方は、学校または、教育委員会までご連絡ください。



自ら学び、心豊かで活力に満ちた「うるおいのあるまちづくり」を目指して、
く小粒でもキラリと輝く島づくり

第17回喜界町生涯学習推進大会

平成25年度第1回生涯学習推進会議が5月14日に役場ミニホールで行われ、第17回喜界町生涯学習推進大会の概要が決定しましたのでお知らせいたします。

○期日
平成25年11月24日(日)

○主会場 喜界町体育館
○日程
9時15分～15時50分

9時15分～ オープニング
9時50分～ 開会行事
10時30分～ 分科会
(6会場に移動)

12時00分～ 昼食・休息
13時00分～ 講演会
講師 澤口俊之(さわぐちとしゆき)

人間性脳科学研究所所長
テレビ「ホンマでっか!?TV」レギュラー出演

◆演題
(調整中)
14時30分～ 全体会(各分科会報告)
15時00分～ アトラクション
15時30分～ 閉会行事

○作品展示
演題児童生徒の作品の部



一昨年開催された生涯学習推進大会でのアトラクション(荒木青・壮年団による棒踊りの模様)

■写真と広報で見る本町の教育(今年の学校教育・社会教育を写真やメディアで紹介)

■一般作品

■各分科会に関係する取組紹介(ブース設置)

町民多数のご参加をお待ちしております。なお、詳細については、後日チラシを全戸配布し、お知らせいたします。

社会教育関係団体の新役員決まる!

4月下旬から社会教育関係団体の総会が軒並み開催され、新年度の事業計画(案)並びに予算(案)が承認されるとともに、新役員も選出されたので紹介いたします。

【町体育協会】

会長 川島 健男
副会長 晴永 清道

理事長 中島 智一
副理事長 積山 忠久

〃 嶺田 一成
〃 三山 八十三

〃 吉行 昭仁

※規約改正により副理事長が1名増

【町PTA連絡協議会】

会長 増田 好明
副会長 橋本 博

【町文化協会】

会長 外内 千里
副会長 光岡 力

※任期24～25年度

以上、新役員を中心に各団体のさらなる組織の強化と活動の充実を目指し取り組んで参ります。

やる気塾に参加しませんか!



やる気塾は、みんなの“やる気”を待っています!

やる気塾では、こんな学習をします。

- 上級生や同級生、下級生との教え合い。
- いろいろな先生によるスペシャル授業!
- 先生方による学力アップの秘密の伝授!
- あなたの夢さがしの手伝いをします!

みんなの夢に近づくために、いろんなチャレンジが待っています。やる気塾は、子どもたちの夢実現に向けて、やる気を引き出す様々な取組を考えています。(各種検定の模擬試験など) **たくさん参加を待っています。**

低学年は喜界Aが優勝
 第23回わんぱく相撲
 奄美大島場所 i n 喜界



選手宣誓をする照賢将くん

第23回わんぱく相撲奄美大島場所 i n 喜界 (J C 奄美大島青年会議所主催) が5月3日、喜界町体育館相撲場で開催され、団体戦低学年の部で地元開催の意地を見せた「喜界町Aチーム」が優勝した。個人戦では、未就学児の部で岩崎康生くん (荒木) が準優勝、小学一年生の部は勇智一くん (荒木) が3位入賞、小学3年の部で勇美玲さん (荒木) が優勝という好成績を残した。

大会には、奄美市や徳之島町などの相撲クラブ等から80人のちびっ子力士が出場し、団体・個人戦の各トーナメントなどで競い合った。同大会が喜界町で開催されるのは初めて。

順直輝大会会長 (社団法人奄美大島青年会議所理事長) はあいさつで「喜界の子どもたちは大会に



毎年出場してくれるため、奄美大島の子どもたちと機会を平等にしたいという気持ちと喜界の相撲発展を願って、喜界町での開催を決めた。わんぱく相撲は、子どもたちが『努力すること』や『苦しさに耐えることの大切さ』、『勝ち負けの喜びと痛みを知り敗者への思いやり』などを学ぶことを目的としているため、勝者が主役ではなく、一人一人が主役。みんなに頑張ってもらいたい」と語った。

個人戦で優勝した勇さんは「まさか男の子の中で優勝できるとは思わなかった。姉弟 (弟は勇智一くん) で一緒に賞がとれてうれしい。これからは相撲だけでなく、いろんな事にチャレンジしたい」と笑顔で語った。

この大会は、「わんぱく相撲全国大会 (財団法人日本相撲協会などが主催)」の予選を兼ねており、個人戦4・5・6年生の部の優勝者は、夢の両国国技館の土俵に立つことができる。また、各相撲部屋へ宿泊し、力士と交流するイベントにも参加できる。



懸命に戦ったちびっ子力士たち

新しい農業従事者を育成
 農業後継者事業

摘み取った菊を運ぶ安原さん



摘み取り作業をする浜岡さん

産業振興課は5月15日、喜界町農業後継者事業の研修生として認定した2人に対し、認定書の授与式を行った。今回認定をうけたのは、浜岡武博さん (湾) と安原春樹さん (湾)。

浜岡さんは「菊とトマト栽培を中心に、畑の土づくりから収穫するまでの一連の作業についての研修がある。一生懸命頑張って、効率よく収益を上げる農業について学びたい」と意気込みを語った。

今後二人は半年間、研修生として営農支援センターや各農家の支援を受け、喜界町の農業技術を学ぶ。

同事業は、農業の拠点施設を活用した実践教育を主に、近代的農業に必要な農業技術・経営管理能力習得を目指し、優れた農業者育成を目的とする。



多彩な催しで読書普及活動
 第11回図書館フェスタ

毎年恒例の「図書館フェスタ」が5月5日、喜界町図書館 (登山典壽館長) で開催された。同フェスタは、毎年子ども読書週間 (4月23日〜5月12日) に合わせて開催しており、今年で11回目。図書や雑誌などの古本を提供するリサイクル市、「島唄のルーツをたずねて」と題した講演会、図書館ボランティアグループ「ころころの会」の読み聞かせなどがあり、多くの町民でにぎわった。

講演会では、民謡などの郷土文化を研究する外内淳さん (赤連) が、喜界島と奄美大島の民謡の違いを4人の唄者の実演を交え分かりやすく解説した。読み聞かせでは、一般のボランティアだけでなく、子供ボランティアによるペーパード人形劇もあり、盛り上がりを見せた。当日の来館者は284人で、リサイクル市の払い出し冊数は、638冊。



今年も大盛況の古本市

藤原くん角界デビュー 大相撲5月場所



勝ち越しを決めて最終戦に望む藤原くん
【写真提供：藤原睦美さん】

今年3月に角界入りした藤原龍太郎くん（塩道出身、181cm・129kg）は、両国国技館で行われた5月場所（11～25日開催、通称夏場所）において4勝3敗で勝ち越しを決めた。藤原くんの初土俵は、今年3月に大阪府立体育館で行われた前相撲。2勝0敗1休で勝ち越し、5月場所を東の序の口14枚目でスタートした。二日目から登場した藤原くんは初戦、序の口13枚目の貴公俊（貴乃花部屋）と対戦。勢いがある相撲を展開し、寄り倒しで初戦を白星でスタートした。藤原くんの母、睦美さんによると、この取り組みは部屋稽古の成果がでて、今まで見たことがない上手い取組だったという。第二戦目の相手は、13枚目の朝上野（高砂部屋）。初戦の勢いそのままに寄り切りで二

連勝。第三戦目は、14枚目の貴源治（貴乃花部屋）と対戦。立合いが遅れたことからまわしが取れず寄り倒され、初黒星を喫する。第四戦目は、12枚目の掛橋（八角部屋）と対戦。この日も立合いを失敗し、土俵際に追い詰められ、相手に背中を向けるような状態で押し出された。第五戦目の相手は、22枚目の真鍮刃（千賀ノ浦部屋）。二戦目まで見せた気迫を取り戻し、押し倒しで再び勝ち星を先行させる。第六戦目は、16枚目琴小島（佐渡ヶ嶽部屋）と対戦。立合いから力強く当たり、送り倒して勝ち越しを決めた。最終戦は、千秋楽に18枚目の青砥（八角部屋）と対戦。立ち合いが早く、「まった」がかかると思い止まってしまう、そのあとに左手でまわしを取りに行つたが、右を指されて肩透かしを決められ、4勝3敗で今場所を終えた。

今場所の取組を終えて藤原くんは「今まで出場した大会形式ではなく、初めての「場所」という特別な形式での取組であったため、少し緊張した。危なげながら勝ち越せたが、自分の中では不本意な結果。来場所は自分の相撲に自信をもつて、今場所より一つでも多く白星を取れるように頑張りたい」と話し、早くも名古屋場所を視野に入れていた。5月場所を勝ち越して終えた藤原くんの新番付は、7月の名古屋場所（愛知県体育館）前に発表される。



写真提供：藤原睦美さん

ウミガメの生態を学ぶ 第1回喜界島ウミガメミーティング



ウミガメの生態を学ぶ 奄美海生生物学研究会 研究員（興克樹会長）が主催する「第1回喜界島ウミガメミーティング」が5月18日、役場の同協会による「奄美群島におけるウミガメ保全の取り組み」と題した講演などがあり、参加者たちは、ウミガメの生態などについて学んだ。喜界島でのウミガメミーティングの開催は初めて。

ウミガメは、世界で7種類しか確認されておらず、そのうち日本で産卵するのは、草食系で頭が小さく青緑色の「アオウミガメ」と、肉食系で頭が大きく赤褐色の「アカウミガメ」、鮮やかな色合いの甲羅を持つ「タイマイ」の3種類。また、ウミガメはふ化するまでの卵に伝わる砂の熱によってオスメスが決定される特性があり、温度が29℃より高いとメス、低いとオスが生まれることが多いといわれている。日本ウミガメ協議会委員の濱川孝久さん（志戸桶）によると、喜界島にはアオウミガメとアカウミガメが上陸しており、昨年把握できた上陸回数は33回。最も多い小野津海水浴場の11回に次いで、塩道長浜公園と池治海水浴場、白水浜が6回、坂嶺浜が4回であったという。

これからふ化シーズンを迎えるウミガメ。見学するときの注意点について興会長は、「子ガメが海に帰る道をロープなどで確保することや、懐中電灯の先に赤いシートなどを被せ、ウミガメが嫌がらない赤い光を照らすなどの工夫が必要」と語った。

今年度からの営農推進を報告 喜界町畑地かんがい 営農推進協議会幹事会

平成25年度第1回喜界町畑地かんがい営農推進協議会幹事会が4月23日、役場集会所兼多目的室において開催された。役員産業振興課や生和糖業、JAあまみなどから約40人が出席。今年度の営農推進について各分野の担当から報告があり、内容について協議・検討した。

産業振興課常務課長は「今まで農業の複合経営を推進してきたが、今や島の農業はサトウキビに特化してしまった。園芸分野拡充のため、昨年に引き続き「喜界町農業後継者事業」の研究修生を認定した。研修生は菊やトマト栽培などを学んでおり、後継者の育成にも力を入れている。今年度からは新たな体制で、特に園芸を中心として耕地面積拡大や畜産の推進に取り組む、畑かん営農を目指したい」と語った。



今年度からの営農推進などについての事業報告があった

区長が語る！！わーちゃん集落

第3回 中里集落

概要

人口747人、世帯数339世帯（平成25年4月末現在）。喜界島の空の玄関口「喜界島空港」があり、周囲にはスーパーなどの商店が建ち並び、滑走路沿いには空港臨海公園があり、海水浴場、キャンプ場などのレジャー施設が設置され、賑わいを見せている。

集落内は13班に分けられ、良き慣習を継承するとともに、改めるべき所は改めて、集落の「和」づくりを重んじている。集落民全員の力と知恵で夢がある集落づくりを目指す。

また、太平洋戦争中には、集落の北側と東側には軍飛行場、南側と西側に敵機から飛行場を守る高角砲・機関銃陣地があつたため、集落全体が米軍の空襲で壊滅的な被害を受けた。

特色ある集落行事など

●敬老会

毎年1月3日に行われ、数えて70歳以上の集落民が祝される、102年の歴史がある伝統行事。会には毎年多くの敬老者が参加し、今年は、沖縄の琉球舞踊家時本ひとみさん（中里出身）を招待し、盛大に開催した。

●立毛品評会

サトウキビの豊作祈願と品評会を目的とする行事で、六月灯の日（旧暦6月19日）に催される。コーラル団地入り口（県道側）の保食神社で豊作を祈願したあと、役場産業振興課、農協、生和糖業などの糖業関係機関が事前に審査したキビの品質などの結果を農家に発表する。今年で105回目の開催となる。

●マーターターバー

島遊びなどの行事で踊りが始まる前に、踊る場所を祓い清めるための儀式。太鼓の打ち手を筆頭に一列に連なり、反時計回りで土俵を取り囲むように、ゆっくりかつ規則正しい足取りで進む。以前はほとんどの集落で行なっていたが、今は一部の集落でしか行われていない。

●ソーメンガブ

ウヤンコーから数えて3日目に開催される島遊び（「きのえね」の日）に行われる奇祭。起源等については諸説あるが、明治時代に島遊びを楽しんだ後、集落で料理を振る舞っていた。それを青壮年たちが、娯楽としてソーメンを奪い合う形式に持つて行ったのではという説が有力である。

●49歳の祝

毎年1月頃に、数えて49歳の年祝いを迎える男女を前年に迎えた男女が会を主催し、40〜60歳の集落民で祝福する行事。

●「フンミー」と「もちもらい」

ウヤンコー（コウソウ祭）から数えて9日目の「かのえうま」の日をフンミーまたはフユウ（冬折目）と呼び、各家庭でハサムツチをつくりウヤフジに供えた。フンミーの夜は、幼・小・中学生が「もちもらい歌」を歌い、深夜まで各戸をまわり餅などをもらう。

●集落ソング「中里復興歌」

戦後、集落の有志（亡中菊 作詞、亡寿岡 隆義 作曲）によって作られた歌。
一さんたる朝日輝ける
奄美大島喜界町
我等生地の中里を
振るい興さん諸共に

（一番以降は省略、（三番まで）
また、「中里選手の意気を見よ」など数曲、町休などの行事で歌う応援歌がある。

集落性

戦時中の空襲により、壊滅的だった集落を

集落民が一致団結し、見事復興を成し遂げた。団結力とお互いを思いやる気持が強い集落性。

史跡など

●戦闘指揮所

戦時中、沖縄にいる米軍に対して奇襲攻撃機や特攻機の出撃を指揮した場所。ポイント2-1にある電波探知機基地から敵機の有無を確認し、出撃命令をだした。

●旧海軍航空基地戦没者慰霊之碑

昭和19年（1944年）、国土防衛の最前線基地として喜界島海軍基地は拡張整備され、海軍艦部隊が常駐することになった。翌年、米軍が沖縄に上陸すると喜界から特攻機が出撃し、多くの者が戦死した。その霊を慰め、永久の平和を祈念するために建てられた。



旧海軍航空基地戦没者慰霊之碑

Profile

野間昭夫区長 (67)



中里集落区長。区長歴3年。昭和21年生まれ。平成18年に退職するまで、役場に40年間勤務した。現在は「よんよーり喜界島」中里の観光ボランティアスタッフとして活動。好きな言葉は「前向き」。

徳州会病院屋上から中里集落を臨む



すこやかニューズ

すこやかセンター (☎65-35522)

6月4日～10日は

「歯と口の健康週間」

皆さんがご飯を食べる時や飲み物を飲む時に使う口。そして、このお口の中には何個くらいの細菌がすんでいるのでしょうか？答えはなんと2千億個。その細菌が酸をつくり歯垢となり、歯垢が虫歯や歯周病の原因となります。歯周病菌は血管に侵入し動脈硬化などの合併症を引き起こします。このように、歯と口は体の健康に大きく関係しているのです。

お口の中を清潔に保つため、まずは正しい歯磨きを！

歯磨きの5つのポイント

- ①力を入れず軽くブラッシング
毛先を軽く当てて小刻みに。
- ②夜寝る前は特に丁寧に！
睡眠中は唾液分泌が減るため菌が元気。
- ③小型の歯ブラシで磨く
- ④歯と歯肉の間も磨く
- ⑤基本はひと筆描きを3周



また、痛みが無くても、年に1回は歯科健診を受けてお口の状態を確認しましょう。

要チェック！

厚生連健診では、40・50・60・70歳の方は無料で歯周疾患検診を受けることができます！予防と早期発見のためにも、一度受けてみることをお勧めします。

〈問い合わせ先〉
すこやかセンター

食中毒を防ぎましょう

細菌やウイルスが混入した食品をとることで起こる食中毒。その2割近くは、家庭の食卓で起きています。

食中毒の原因菌にはいくつもの種類があり、それぞれ性質が異なります。感染した場合の症状は「悪心（吐き気）・嘔吐・下痢・腹痛 発熱」などが一般的ですが、中には死に至るものもあります。

食中毒を防ぐには、食材の取り扱いや調理環境に気を配ることが重要なポイントです。

食中毒予防のポイント

- ・食材はよく洗ってから使う。
- ・肉や魚を切った包丁やまな板は、必ず洗い熱湯をかけてから他のものを切る。
- ・加熱するときは中までしっかりと火を通す。
- ・出来た料理は早めに食べ、残ったら冷蔵庫に保存する。
- ・手洗いは食中毒予防の基本です。正しい手洗いの方法を身につけましょう。

風しんなどの感染症予防も日頃から！

風しんやインフルエンザ、水痘症の感染が、県内でも増えています。病原体のついた手で知らず知らず、口や鼻、眼などを触ったり、空気中の病原体を吸い込んだりすると病原体が粘膜から入り込みます。日頃から、咳エチケットを心がけ、外出から帰った時は、手洗い・うがいをする習慣をつけましょう！！

じょうずに手を洗いましょう



1 両手を水で洗います。



2 セッケンを手にとってアワをつくります。



3 手のひらを洗います。



4 ゆびのあいだも洗います。



5 手のそとがわを洗います。



6 ゆびさきの、ツメのところを洗います。



7 おやゆびのつけねも洗います。



8 さいごに手首を洗って、水で15秒くらい洗いながします。



平成25年度戦没者遺児による慰霊友好親善事業について

日本遺族会は、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。

この事業は、厚生労働省から補助を受け実施しており、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善を図ることを目的としている。

費用は、参加費として9万円が必要です。日程等の詳細は、日本遺族会事務局（03-3261-5521）まで。お申し込みは、鹿児島県遺族会（099-812-8292）まで。

- 【実施地域】「広域地域」①旧満州②西部ニューギニア③アッツ島④旧ソ連⑤中国（二次）⑥マリアナ諸島⑦東部ニューギニア（二次）⑧ボルネオ・マレー半島⑨トラック・パラオ諸島⑩ソロモン諸島⑪フィリピン（二次）⑫ミャンマー・ベトナム（二次）⑬台湾・バシー海峡⑭東部ニューギニア（二次）⑮ミャンマー・インド（二次）⑯フィリピン（二次）⑰中国（二次）
- 「特定地域」①ビスマーク諸島②西部ニューギニア③マーシャル・ギルバート諸島

県労働委員会による「労働に関する無料相談会」の開催

職場のトラブルに悩んでいますか？

県労働委員（公益委員（弁護士等）、労働者委員（労働組合役員等）、使用者委員（会社経営者等））が相談に応じます。労働者、事業主のどちらからでも、お気軽にご相談ください。

【日時】毎週第4火曜日、午後2時30分～午後5時（受付は午後4時30分まで）

【場所】県庁労働委員会（15階）

【申込み】不要（予約可）。詳しくは左記までお問い合わせください。

「相談事例」解雇、雇止め、配置転換、賃下げ、パワハラ、セクハラなど

「問合せ先」鹿児島県労働委員会事務局（県庁15階） ☎ 099-286-3943、FAX 099-286-5653

事業主の皆様へ「6月20日から学卒求人の受付が開始されます」

平成26年3月高等学校等卒業予定者の求人の受付が6月20日から開始されます。優秀な人材を確保するには、早めの求人提出が必要です。例年、地元での就職を希望している求職者がなく、県外への就職を余儀なくされる生徒もいます。いまこそ地元を支える若い人材が、ふるさとで活躍できるように求人をご提出いただき、一人でも多くの若者に活躍の場を与えていただきますようお願いします。

「問合せ先」ハローワーク名瀬 ☎ 0997-52-4611

平成25年度裁判所職員採用一般職試験（高卒者試験）の実施について

「申込受付期間」郵送 7月16日（火）～7月25日（木）

「第一次試験日」9月15日（日）

「その他」採用試験の内容が変わりましたので、詳しいことは、受験案内で確認してください（受験案内は5月24日（金）から裁判所のウェブサイト（http://www.courts.go.jp/saiyo/index2.html）に掲載されるとともに、最寄りの裁判所でも配布します）。

「問合せ先」鹿児島地方裁判所事務局総務課人事第一係 ☎ 099-808-3707、FAX 099-8501 鹿児島市山下町13-47

JCG 奄美海上保安部からのお知らせ

これからマリネジャーが盛んになる季節です。海にお出かけの前には「命を守る3つの基本」を再度確認して、マリネジャーを楽しみましょう！

安全推進等活動重点期間
夏季期間 7月1日（月）～8月31日（土）

命を守る3つの基本

- ライフジャケットの常時着用
- 適量手袋の確保（防水携帯電話など）
- 海のもしものは「118」番

お問い合わせ先：奄美海上保安部 0997-52-5811

平成25年度自衛官等募集案内



募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
自衛官候補生（任期制）	男子	年間を通じて実施中（8月1日～9月6日）	受付時に連絡（9月16日以降予定）
	女子	8月1日～9月6日	9月22日～26日 ※いづれか指定する1日
一般書候補生（曹となる自衛官を養成）	18歳以上27歳未満の者	8月1日～9月6日	1次：9月16・17日 ※いづれか指定する1日 2次：10月5日～11日
航空学生（海・空のパイロット等を養成）	高卒（見込含）21歳未満の者	8月1日～9月6日	1次：9月21日 2次：10月12日～17日 3次：11月9日～12月12日
防衛大学校学生（幹部自衛官を養成）	推薦	高卒（見込含）21歳未満の者（学校長が推薦できる者）	9月28日・29日
	総合選抜	高卒（見込含）21歳未満の者	1次：9月28日 2次：11月2日・3日
	一般（前期）	高卒（見込含）21歳未満の者	1次：11月9日・10日 2次：12月10日～14日
	一般（後期）	高卒（見込含）21歳未満の者	1次：26年3月1日 2次：26年3月13日
防衛医科大学校医学科学生	高卒（見込含）21歳未満の者	9月5日～9月30日	1次：11月2日・3日 2次：12月18日～20日
防衛医科大学校看護学科学学生（自衛官コース）	高卒（見込含）24歳未満の者	9月5日～9月30日	1次：10月19日 2次：11月30日・12月1日
医科・歯科幹部	医師・歯科医師の免許取得者	10月1日～10月18日	11月8日
陸上自衛官（看護）	看護免許を有し、保健師・助産師免許を有する36歳未満の者	9月2日～9月30日	11月16日

【お問い合わせ先】自衛隊鹿児島地方協力本部奄美大島駐在員事務所 奄美市名瀬永田町17-3 大島支庁別館2階 53-9103
※その他、詳細については奄美大島駐在員事務所に確認してください。



奄美群島日本復帰60周年記念 第32回 喜界町夏まつり

8月3日 (土)

相撲大会 (町相撲場)
歩行者天国 (湾・赤連商店街)
ミヨシ・綱引き
踊りパレード

8月4日 (日)

フネイカー競漕
漁船海上パレード
八月踊り
演芸ショー・花火大会

喜界町夏まつり協賛会では、喜界島の夏の風物詩「喜界町夏まつり」のボランティアスタッフを募集します。
協賛会メンバーと共に祭りをつくりあげるひと夏の感動を体験してみませんか？



◆お手伝いしていただく主な仕事内容◆

○交通整理
湾赤連商店街・スギラビーチ会場内の簡単な交通整理です。
弁当・飲み物等は、協賛会で準備いたします。

応募資格 16歳以上の方
(ただし、高校生は保護者の承諾が必要です)

応募方法 役場企画課でお申し込みください。

応募締切 平成25年7月19日(金)

◆連絡先◆

喜界町夏まつり協賛会事務局 (役場企画課内)
〒891-6292 鹿児島県大島郡喜界町湾1746番地
TEL: 0997-65-3683
FAX: 0997-65-4316
E-mail: kikaku-2@town.kikai.lg.jp



庁舎内放送で「島口ラジオ体操」を流しています！

喜界町役場では今年4月から、方言普及活動の一環と職員の健康維持、業務効率のアップを図るため、平日(月～金)の午後3時5分から、庁舎内放送で「島口ラジオ体操」(奄美島口ラジオ体操製作実行委員会製作)を流しています。皆様のご理解、ご協力の程よろしくお願いします。

「島口ラジオ体操」は、誰もが知っているラジオ体操の掛け声を方言に置き換えて行うことで、次第に失われつつある方言に親しみ、興味・関心を持ってもらい、方言の保存・伝承活動へとつなげていききっかけ作りとなればとの思いから製作されました。

【島口ラジオ体操のお問い合わせは…】

奄美島口ラジオ体操製作実行委員会

電話番号：03-5579-8055

メールアドレス：Info@eeepc.jp



誰もが知っているラジオ体操が 8つの地域の島口になった!

奄美市
笠利町
龍郷町
大和村
宇検村
瀬戸内町
喜界島
徳之島



歌詞
カード
付き

CD好評発売中!

13曲収録1,500円(税込)



カラオケで自分の地域の島口バージョンを作ってみよう!

●会 奄美島口ラジオ体操製作実行委員会 ●制作 NPO法人 奄美教育振興協会 ●原音 糸田 秀之(株式会社1991) ●収録 伊東 昇一郎 ●CD/ジャケット 田中真由子(ハイツ) ●デザイン 佐藤 雄志(ハイツ) ●協力 奄美市、伊東興業、中村博元、龍島武正、渡博道、伊東 健志(ハイツ)、阿波洋子(アムカムコム), 奄美(シブコム)出身の会、奄美市立住居中学校、宇検村中学校、奄美観光ホテル、●収録 NPO法人全道ラジオ体操連盟、奄美群島の地域振興会、奄美市教育委員会、龍郷町教育委員会、大和村教育委員会、宇検村教育委員会、瀬戸内町教育委員会 ●制作 ラジオ体操第一及び第二作編曲: (株)JMM 先生生命保険及びNHK(体操曲の引用申請済)

奄美島口ラジオ体操ホームページ http://www.eeepc.jp/radio_taisoh/

奄美群島日本復帰60周年記念事業

三遊亭歌之介



独演会

*未就学児のご入場は堅くお断り致します。

主催：奄美広域中小企業勤労者福祉サービスセンター **入場料全 500円**
TEL.0997-53-3366 (当日300円増)
後援：奄美市・喜界町

日時

平成25年6月27日(木)
PM 6:00開場 PM 7:00開演

場所

奄美文化センター

プレイガイド：
奄美ゆいセンター事務局・セントラル産産・じんのうち
TSUTAYA・ブックス十番館・大和村社協・宇検村商工会
瀬戸内町商工会・あまろ商工会(笠利)・龍郷町商工会

日時

平成25年6月28日(金)
PM 6:00開場 PM 7:00開演

場所

喜界町町民体育館

プレイガイド：
喜界町役場企画課・喜界町商工会・喜界町社協・
アイショップ(栄商店)

きかい100スポーツクラブ主催事業

第1回スポーツ教室

ピラティス体験・熱中症対策

6月22日(土) 18:30～20:00

対象者：中高生から一般まで・性別問わず
場所：町体育館 参加費：300円(当日払い)
受付：18:00～(当日申込みもOK)
当日はマットまたはバスタオル2枚ご持参下さい!

体操のできる服装・飲物持参でお越しください



プログラム1 ピラティス体験

講師：井上 聡子氏(ピラティスインストラクター有資格)



ピラティスとは、体の中心を使うインナーマッスルのエクササイズです。姿勢の改善・シェイプされたウエストを作る・ケガをしにくい体にする効果があります。また細かい筋肉から大きな筋肉まで無理なく鍛えることが出来るので様々なスポーツや健康づくりに活用できる有効なトレーニングです。



プログラム2 熱中症対策

日本体育協会が作成した熱中症対策のDVDとガイドブックによる、すぐに役立つ講習会を行います。

申し込み方法・締切り6月18日(火)まで
クラブハウス(町体育館2階)で受付可 (FAX65-1441)
または教育委員会生涯学習課まで(TEL65-1111)
問い合わせは、クラブマネージャー 梶原貴史まで(TEL080-6421-7422)

町からのお知らせ

住民課からのお知らせ [毎月5日はエコライフデー!]

「毎月5日はエコライフデー!」とし、電気・水・燃料などの省エネ活動やエコドライブに取り組んでいます。地球環境を守るかごしま県民運動推進会議

6月の取り組み

環境にやさしい暮らしを考える

(環境学習)

- ①「環境月間」中に環境を考えます
- ②環境に関する学習会やイベント、地域の行事などに参加します
- ③自然観察会に参加します



[国民年金の「後納制度」と「保険料貸付制度」]

●年金保険料の納め忘れはありませんか？

年金が受けられない『無年金者』や年金額の少ない『低年金者』対策として、過去に未納だった国民年金保険料を10年前まで遡って納めることのできる「後納制度」があります。この制度は平成27年9月まで利用できます。

●国民年金貸付基金制度をご存じですか？

喜界町では、国民年金加入者の年金受給権を確保するため、国民年金保険料の一部または全部を貸し付ける「国民年金貸付基金制度」を設けています。

[対象者] 喜界町に在住している満60歳から満65歳までの、国民年金加入者で、年金を受け取ることのできる要件(加入月数300月)に満たない方

[お問い合わせ先] 喜界町役場住民課年金係

☎65-3687 (内線330・333・334)

企画課からのお知らせ [かたり調査にご注意を!]

最近、国や県等の統計調査と称して、電話で家族構成や資産状況を聞き出そうとする事例が発生しています。不審な電話がありましたら、鹿児島県庁統計課もしくは、喜界町役場企画課統計係までご連絡ください。

[連絡先] 鹿児島県庁統計課 ☎099-286-2473

喜界町役場企画課 ☎0997-65-3683

平成25年度市町村振興宝くじのお知らせ

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

サマージャンボ宝くじ & 2000万サマー

★ 発売期間 7月10日(水)～8月2日(金)
 発売場所 全国の宝くじ売り場
 抽選日 8月13日(火)



当選金支払い期間

平成25年8月19日(月)～平成26年8月18日(月)

総務課からのお知らせ [役場の電話が変わりました]

平成25年6月3日から、各課直通の電話番号が設置されました。これまで代表番号で受けていた役場の電話が下記のように変更になり、各課に直接電話をかけられるようになりました。役場に御用のある方は直接担当課へご連絡ください。

1	総務課 防災、財政、行政、その他どの課にも属さない業務	65-1111
2	議会事務局 議会、監査等に関すること	65-1115
3	教育委員会(総務課) 学校教育(幼、小、中学校)、教育相談等に関すること	65-3681
4	教育委員会(生涯学習課) 社会教育、青少年教育、文化財等に関すること	65-3682
5	企画課 商工、観光、学校跡地、広報誌、統計等に関すること	65-3683
6	選挙管理委員会 各種選挙に関すること	65-3684
7	保健福祉課 福祉、介護保険、医療保険等に関すること	65-3685
8	税務課 軽自動車税、固定資産税、国保税など各種税金に関すること	65-3686
9	住民課 戸籍、住民票、各種証明書、ゴミ、失業保険、パスポート、年金等に関すること	65-3687
10	会計課 出納等に関すること	65-3688
11	産業振興課 糖業、畜産、園芸、耕地等に関すること	65-3689
12	水環境課 上下水道、水道管理、浄化槽設置等に関すること	65-3690
13	建設課 建築、港湾、漁港、道路、地籍、町営住宅等に関すること	65-3691
14	農業委員会 農地の売買、賃貸、その他農地に関すること	65-3692
15	NOSAI大島 喜界支所 農業共済に関すること	65-3510
16	すこやかセンター 高齢者の総合相談窓口、健康づくりに関すること	65-3522

* 1歳になりました *



竹内 ^{えみか} 咲香ちゃん(赤連)
(父 浩二・母 志保)

咲香が生まれて1年。たくさんの笑顔をありがとう。これから歩いたり、歌ったり、姉兄とケンカしたり…。いろいろなことをするのでしょうか。家族みんなであなたの成長を楽しみにしています。スクスク大きな～れ♪(父母より)

* おおきくなあれ *



岡田 ^{みさき} 美咲さん(15歳)(右)(嘉鈍)
^{まさや} 優也くん(11歳)(左)

(父 勝利)

月日が経つのは早いもので、気づけば高校一年生と小学6年生。「美しく咲く」と名前どおりにかわいい美咲。「誰にでも優しくできる」マイペースな優也。(親バカかな?)二人とも将来の夢に向かって、一生懸命頑張れ♪(父より)



今日の花 ～セイヨウニンジンボク～

志戸桶集落のとあるお宅に咲く「セイヨウニンジンボク」。涼しげな装いでたたずむこの花は、夏を感じさせる可愛らしい小さな花であった。

セイヨウニンジンボクは、南ヨーロッパ、西アジア原産の落葉生樹木で、シソ科に属する。樹高は2m～大きくなると8mに達し、葉は細長く光沢があり、5～7枚がくっついて一枚の手のひら状の花になる。花言葉は、思慕・純愛・才能。

糖漏と称されるものが町内に三点現存することが確認されているが、これは藩制時代、白砂糖の製造に使用された道具だといわれている。それを実証する記録が「喜界島代官記」に記されている。

すなわち「(享和元)年四月八日之夜瀬玉湊へ御着船、然トモ洋中不順ニテ徳之島ニ漂着、尤琉球近ニテ帆柱ヲ切、漸徳之島へ漂着之由、右薬左衛門殿(蔵方目付中江薬左衛門)事、白砂糖方掛ニテ当年ヨリ初テ重御下り有之候」<()内筆者注>とあり、喜界島において白砂糖が製造されたことがうかがえる。

松浦豊敏著『海流と渦』に糖漏による白砂糖の製法が「糖漏による白糖の製法は「覆土瓦ろう法」と称し、^{ふくどがら} 適當の濃度に至りたる糖汁は結晶瓶なるろうに入れる。底部の孔口を藁にて塞ぎ固結せざる糖液中より蜜を漏下せしむ。結晶して固まりかける頃底の穴の藁栓を抜くと蜜は漏出する。その上^{ねんどう}に粘泥を被せ、二十日間ばかり放置する。粘土が乾いた段階で粘泥を取り除けば白い砂糖が出来ている」と記されている。しかし、製造方の難しさや効率の悪さからであろう「代官記」の文化二(1805)年に「当島白砂糖方黍横目御引取被仰渡候」と以後白砂糖の係は黍横目との兼務となり、また「三島白砂糖、去る亥年より大島壺万斤、喜・徳五千斤ツ、都合式万斤致製法…諸百姓迷惑被聞召候付、七部通り御減少被仰付、大島三千斤、喜・徳千五百斤ツ、都合六千斤差登候様被仰付…」と減量されている。その後、白砂糖製法がいつまでなされたかは記録されていない【喜界町誌より抜粋】

後世に語り継ぎたい 町指定文化財④

とうろ
～糖漏～



まだわあさんど



盛良さん

(大正14年生・87歳・大朝戸)

活動的な毎日をごす良さん。天気の日には、大好きな畑で家族といっしょにサトウキビ・野菜作りをしたり、自宅近辺の道路や裏庭の草取りをする働き者。畑にでられない雨の日には、友人宅でのおしゃべりが楽しみ。最も喜びを感じる時は、丹精こめて育てた野菜を収穫するときだそうです。

長寿の秘訣は、「外の空気を吸うこと」と「畑仕事や草取りなどで体を動かすこと」とにかく「家でじっとすることが嫌い」という良さん。これからも大好きな畑で野菜作りを楽しんでください。

喜界歌壇

老うほどに鳥がなつかしくよみがえる 人々の声海山の声
 (みちづれ)
 年ごとに誰れ位む子の幸あれと 祈りて生きる吾の人生
 たまゆらに百之台地に佇めば レースのさざ波わが鳥を抱く
 農終えて大地に祈るミレーの絵 われに敬虔な光をともす
 野に山にドボルザークの曲流れ 冬の夕映鳥包みゆく
 (前景会)
 顔見せず寂しかったと言う叔父の 優しき言葉心にしみて
 我雄猫ブルーはようよう一人前 昼夜かまわず嫁さん探し
 アマリリス喜界島を彩り鮮やかに 春の日射しに眩く映えて
 梅雨明けてそよ風吹きし初夏の音の 緑に染まり和む風景
 義理立てて老々介護気に 振る舞う姿涙を誘う
 白つゆの朝の光に映ゆる珠 色のはなかさやがてまぼろし

(元喜界短歌会生)
大山房

有村 道子
 美代 イシ
 平尾 子ヨ
 弥島 幸子
 平島 初子
 井澤 紀美子
 前田 喜代美
 豊島 文子
 高田 エツミ
 豊島 瞳

戸籍の窓

ほんにちは赤ちゃん

氏名 保護者住所

岡田 隼汰・勝昭・湾

永井 希依・昌徳・手久津久

清水 理世・亮児・湾

林 亜門・英樹・羽里

ごごめい福を祈ります

氏名 住所

大島 淳池
 今井 真美池
 治 治

ごめい福をお祈りします

住所 氏名 年

嶺 将人 中 里
 富川 千恵 滋賀県彦根市

小野津 長 サヨ子 86才
 上嘉鉄 求 幸子 64才
 赤連 秋元 キワ 96才
 大朝戸 中原 久美 98才
 花良治 吉元 ツネ 102才
 荒木 中馬 幸子 67才
 志戸桶 大喜 恒男 90才
 赤連 東郷 英茂 99才
 中里 惠 チヨ 93才
 赤連 秋山 隆宣 88才

社協だより

香典返し(敬称略)

住所 氏名

小野津 長 寿稔

下関市 中原 美子 (中里出身)

赤連 榮多 ヤス

上嘉鉄 屋 妙子

寄付金

ふるわり寄付金

住所 氏名

鹿兒島市 吉田 修三

喜界町の推計人口

(平成25年5月1日現在)

世帯数・・・3,530戸 (56)
 人口・・・7,664人 (84)
 男・・・3,710人 (40)
 女・・・3,954人 (44)

()は前月比

納付をお忘れなく!(6月)

【税】町県民・国民健康保険税、介護保険料第1期 7/1まで

【使用料】6月分公営住宅・簡易水道・下水道使用料・保育料 7/1まで

役場1階会計又はお近くの金融機関で納めてください。納入はお早めに!!

県内全市町村の広報誌コーナーを役場ロビーに設置しました!!





「わんぱく相撲奄美大島場所 in 喜界」ミニスナップ



くらしのカレンダー

(平成 25 年 6 月 21 日～7 月 20 日迄)

- 自然・・・自然休養村管理センター
- コミ・・・役場コミュニティホール
- 総合・・・総合グラウンド
- すこ・・・旧すこやかセンター
- 町体・・・喜界町体育館

日	月	火	水	木	金	土
					6/21	6/22
					<ul style="list-style-type: none"> ●厚生連健診 (～6/23 (日))【コミ 7:00～】 	
6/23	6/24	6/25	6/26	6/27	6/28	6/29
<ul style="list-style-type: none"> ●壮年スローピッチソフトボール大会【総合】 		<ul style="list-style-type: none"> ●3歳児健診【すこ 13:15～】 	<ul style="list-style-type: none"> ●喜界園開園記念運動会【喜界園 園庭 15:00～】 ●予防接種【すこ 14:45～】 		<ul style="list-style-type: none"> ●第10回しま興し祭り【自然 8:00～17:00】 	
6/30	7/1	7/2	7/3	7/4	7/5	7/6
<ul style="list-style-type: none"> ●図書館セミナー(講師:嘉原カヨリ氏)【コミ 9:00～11:50】 			<ul style="list-style-type: none"> ●資料整理休館【図書館】 	<ul style="list-style-type: none"> ●農業体験ツアー(～7日(日))【町一円 9:00～】 ●七夕お話し会【図書館2階 14:00～】 		
7/7	7/8	7/9	7/10	7/11	7/12	7/13
<ul style="list-style-type: none"> ●子牛セリ市【セリ市場 9:00～】 		<ul style="list-style-type: none"> ●精神デイケア【すこ 10:00～12:00】 		<ul style="list-style-type: none"> ●千丁祝【湾集落】 ●体操教室【コミ 19:00～】 	<ul style="list-style-type: none"> ●県体・第54回大島地区大会(バドミントン・ゲートボール競技)【総合・町体】 ●体操教室【コミ 9:30～】 	
7/14	7/15	7/16	7/17	7/18	7/19	7/20
		<ul style="list-style-type: none"> ●第3期 早町小学校移動図書館(1・2・3年)【早町小 13:10～13:50】 ●2歳児歯科健診【すこ 13:15～】 	<ul style="list-style-type: none"> ●第3期 早町小学校移動図書館(4・5・6年)【早町小 13:10～13:50】 	<ul style="list-style-type: none"> ●登記相談【研修室 9:00～13:00】 	<ul style="list-style-type: none"> ●1歳半健診【すこ 13:15～】 	

毎週月曜日は図書館休館日です。
毎週土曜日14:00～はお話し会(図書館2階)です。

※行事は変更になる場合があります。ご了承ください。